

平成 2 7 年度事業報告 (案)

自 平成 2 7 年 4 月 1 日

至 平成 2 8 年 3 月 3 1 日

平成27年度事業報告（案）

I 本部会議運営及び総合調整

1 推進本部会議の開催

〈第10回百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議〉

【日 時】6月10日（書面決議）

【議 題】①平成26年度決算（案）について

②百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録有識者会議規程の改正及び特任専門員の選任について

－書面決議にて了承

〈第11回百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議〉

【日 時】8月24日

【場 所】大阪府庁本館特別会議室

【議 題】世界文化遺産登録実現に向けた今後の方針について

－審議・了承

〈第12回百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議〉

【日 時】2月17日（書面決議）

【議 題】①百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議規約の改正について

②平成27年度収支決算残余金繰り越しの承認について

－書面決議にて了承

2 百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録を推進する議員連盟との連携

①文部科学大臣・文化庁長官への要望

【日 時】平成27年6月15日

【要望者】（議員連盟）谷垣会長、平野副会長、馬場副会長、北側幹事長
（推進本部会議）松井会長、竹山本部長、北川副本部長、
松浦藤井寺市副市長（代理）

②登録を応援する集い

【日 時】平成27年6月22日

【会 場】衆議院第二議員会館1階 多目的会議室

【出席者】（議員連盟）谷垣会長、平野副会長、竹本副会長、馬場副会長、北側幹事長
他43名（代理出席含む）

（推進本部会議）小西大阪府副知事（代理）、竹山本部長、

北川副本部長、國下副本部長

（来賓）高橋文化庁文化財部記念物課長

③現地視察

【日 時】平成28年3月19日

【視察内容】ヘリコプターによる上空からの視察並びに仁徳天皇陵特別参拝

【視察者】谷垣会長、平野副会長、北側幹事長

3 百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録を応援する府民会議の設立（12月25日）

経済界や文化人、府内市町村が発起人となり、百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録を応援し、機運醸成を図ることを目的とした府民会議が設立された。

【発起人】大阪府商工会議所連合会会長（府民会議会長）、公益社団法人関西経済連合会会長、一般社団法人関西経済同友会代表幹事、大阪府商工会連合会会長、堺商工会議所会頭、羽曳野市商工会会長、藤井寺市商工会会長
桂文枝、長谷川恵一、岸本幸臣
大阪府市長会会長、大阪府町村長会会長

4 推進本部会議事務局の運営

事務局執務室の運営経費の執行（光熱費、資料郵送、コピー用紙の購入等）

II 学術検討・条件整備事業

ユネスコへ提出する推薦書等を作成するため、国内外の専門家との会議や意見交換、文化庁、宮内庁との調整を行った。

1 百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推薦書作成検討委員会の開催

資産の価値、保存管理及び近年の推薦書審査の傾向を熟知している文化遺産、都市計画、考古学の専門家からなる委員会において、推薦書、包括的保存管理計画の具体的な記述内容について、学術的・専門的な立場から検討を加えるために開催した。

また、第9回以降は、有識者会議特任専門委員に任命した（平成27年7月1日）、ネイティブの専門家2名にも出席を依頼し、英語版の推薦書作成を進めている。

【期間】平成26年2月設立 平成27年度は、第8回から第10回の3回開催

【委員】・岡田 保良氏 国土舘大学教授

・宗田 好史氏 京都府立大学教授

・和田 晴吾氏 兵庫県立考古博物館長

・福永 伸哉氏 大阪大学大学院教授

（有識者会議特任専門委員）

・ウェルナー・シュタインハウス氏（広島大学講師）

・ジョセフ・ライアン氏（大阪大学大学院博士後期課程）

2 第5回百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進国際専門家会議の開催

文化庁や専門家、推薦書作成検討委員会において指摘のあった諸課題について、国際的な観点から議論し、解決策を導くために開催した。

| | |
|-----|---|
| 日時 | 10月3日（土）、4日（日） |
| 場所 | 大阪府公館 |
| 出席者 | 〈海外の専門家〉 ・呂 舟氏 中国 清華大学教授 ・李 惠恩氏 韓国 東国大学校教授 ・クリストファー・ヤング氏 （イギリス、前イングリッシュ・ヘリテージ世界遺産・国際政策等責任者） |

| | |
|--|---|
| | 〈国内の専門家〉 ・西村 幸夫氏（東京大学先端科学技術研究センター所長） 〈百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録有識者会議〉 ・委員 岡田 保良氏（国土舘大学教授） ・委員 宗田 好史氏（京都府立大学教授） ・委員 加藤 晃規氏（関西学院大学名誉教授） ・委員 和田 晴吾氏（兵庫県立考古博物館長） ・委員 福永 伸哉氏（大阪大学大学院教授） ・特任専門委員 ウェルナー・シュタインハウス氏（広島大学講師） ・特任専門委員 ジョセフ・ライアン氏（大阪大学大学院博士後期課程） 〈関係省庁職員〉 ・宮内庁 1名、文化庁 4名 |
|--|---|

3 海外専門家との意見交換

推薦書作成等について、世界遺産、考古学に精通した海外専門家による国際的な観点からのアドバイスを受けるために実施した。

- (1) 【招聘専門家】パオラ・ファリーニ氏（イタリア、ローマ大学建築学部教授）
 【日 程】4月29日（祝）
 【内 容】百舌鳥・古市古墳群の視察、視察を終えての提言
- (2) 【招聘専門家】クリストファー・ヤング氏（イギリス、前イングリッシュ・ヘリテージ世界遺産・国際政策等責任者）
 【日 程】10月5日（月）、6日（火）
 【内 容】百舌鳥・古市古墳群の視察、視察を終えての提言

4 文化庁、宮内庁等との協議及び意見交換の実施

推薦書及び包括的保存管理計画の作成に向けた課題の整理を行うため、文化庁、宮内庁との協議や日本イコモス委員等との意見交換を行った。（年間15回）

Ⅲ 魅力創出・情報発信事業

1 情報発信プロモーションの展開

- (1) 民間事業者等と連携したPR

| | 連携先 | 連携内容 |
|------|-----------|--|
| 交通機関 | 関西鉄道協会 | 私鉄9社におけるポスター掲示（5月～） （阪神電気鉄道（株）、京阪電気鉄道（株）、近畿日本鉄道（株） 南海電気鉄道（株）、北大阪急行電鉄（株）、大阪高速鉄道（株）、 泉北高速鉄道（株）、水間鉄道（株）、阪堺電気軌道（株）） |
| | 近鉄タクシー（株） | タクシー車内にステッカー貼付け（5月中旬～） |
| | 古市交通（株） | タクシー車内にステッカー貼付け（5月中旬～） |
| | 近鉄バス（株） | B3ポスター200枚をバス内に3ヶ月掲示（6月～） |
| | 南海バス（株） | B3ポスター100枚をバス内に1ヶ月掲示（6月～） |

| | | |
|-------|----------------------------|---|
| | 大阪市交通局 | 御堂筋線 新金岡駅・中百舌鳥駅において、ポスターを常時掲示 (10月～) |
| | 近畿日本鉄道(株) | 南大阪線、大阪線、奈良線全駅にB2ポスターを2ヶ月掲示(12月～) |
| | 南海電気鉄道(株) | ・なんば駅においてPRイベントを開催(12月12日(土)) ・全100駅にB2ポスターを1ヶ月掲示(12月～) |
| 報道等 | (株)よしもと クリエイティブ・エージェンシー | 「土曜はダメよ!」(読売テレビ)において、百舌鳥・古市古墳群をPR(4月11日放送) |
| | (株)フジテレビジョン | 「クイズ!それマジ!?ニッポン」において、百舌鳥・古市古墳群をPR(4月12日放送) |
| 金融 | (株)りそな銀行 | 全国のりそな銀行店舗内外ATM約2300台で、PR画像を表示 (7月31日～8月31日) |
| その他団体 | (一社)堺高石青年会議所 | 「さかい高石JCフェス」(9月5日 大浜公園)において、古墳人文字を行うなどのPRを実施。 |
| | 関西広域連合・ 歴史街道推進協議会 | ・「KANSAI国際観光YEAR」PRイベントに参加し、関西国際空港で、主に国際線到着者向けPRを実施。(3月27日・28日) ・歴史文化遺産フォーラム「古墳で読み解く日本の古代」会場でのPR(11月15日) |
| | 大阪芸術大学 | デザイン学科教授の指導のもと、学生デザインによる28年度カレンダーを作成。5,000部作成し、関係団体・府民・市民等幅広く配布。 |
| | 大阪府立中之島図書館 | 2015ミラノEXPO遺産報告展覧会「世界遺産と地方創生」において、パネル等を展示しPR(28年2月8日～10日) |

(2) 市長会・町村長会との連携

| 連携先 | 連携内容 |
|--------|--------------------------|
| 府内全市町村 | 市町村庁舎において、のぼりの設置やポスターの掲示 |

(3) 首都圏等でのPR

| イベント名等 | PR内容 |
|-------------------------|---|
| 全国特産品展示販売会 (東京都庁展望室) | ポスター、チラシ、ノベルティ等によるPR (4月15日) |
| 東武百貨店 「第3回食の大阪物産展」 | ポスター、チラシ、ノベルティ等によるPR (7月23日～28日) |
| 大阪魅力満喫キャンペーン | 全国の新幹線主要停車駅、東京圏(JRの東京・渋谷・新宿駅)、福岡圏(福岡市内、北九州市内)などで、ポスター等によりPR |

| | |
|--------------------------------|--|
| 外国特派員協会 「大阪ナイト」 | 大阪府知事からの紹介、ポスター、チラシ等によるPR (9月4日) |
| 東京スカイツリー 「Beautiful NIPPON」 | ポスター、チラシ、ノベルティ、パネル等によるPR (11月20日～26日) |

(4) 各種雑誌・広報物等での記事・写真掲載

| 掲載物 | 発行者等 |
|----------------|------------|
| るるぶ「大阪の陣」 | JTBパブリッシング |
| 旅の手帖 | 交通新聞社 |
| 学習まんが「日本の歴史1巻」 | 集英社 |
| キッズペディア世界遺産 | 小学館 |

2 ホームページの運用

百舌鳥・古市古墳群について、幅広い世代の認知度や興味を向上させるとともに、世界文化遺産登録に向けた機運醸成を図ることを目的に、様々な情報を国内外に向け発信した。

| | |
|--------|---------------------------|
| セッション数 | 55,688 (前年度同月比 28,618 増) |
| ページビュー | 131,499 (前年度同月比 45,641 増) |

(平成28年2月末時点)

3 情報発信ツールの作成・活用

- ・多言語版リーフレット（日本語）：10万部増刷
- ・ウォーキング・マップ（A4版日本語）：3万部増刷
- ・A4チラシ：10万枚増刷
- ・クリアファイル：1万枚作成
- ・28年度カレンダー：5千枚作成

4 その他

- ・後援名義使用承認数：7件（26年度実績 12件）
- ・シンボルマーク・ロゴ使用承認数：25件（26年度実績 10件）

(参考)

- 1 百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録を応援する堺市民の会の設立（堺市：6月27日）
- 2 もずふる応援隊の設立（羽曳野市・藤井寺市：7月24日）